

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス プリメーラ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日 ~ 2025年 2月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 2月 10日 ~ 2025年 2月 20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動などについて利用者の意見を取り入れている。	土曜日や祝日などは外出を増やして、みんなが楽しめるようにしている。	他事業所で行っている活動なども研修に行って職員が吸収できるようにしたい。
2	送迎先や送迎時間などを柔軟に対応している。	利用者の保護者が仕事や病院受診、利用者の兄弟児迎えの為、定められた時間にご自宅にいない場合などは出来る限り対応をしている。	利用者だけでなく、保護者への支援も今後さらに充実できるようにしていきたい。
3	女性職員が多いので、突発的な欠勤にも対応できるようにしている。	職員が家族の件で欠勤したときなどは、それぞれの職員が連携をとって出勤などを柔軟に変更して対応している。	今後も継続していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関や保護者との関りについて ・地域との関わり	・事例がなく、児童クラブや他の放課後等デイサービスと活動をどのように組めばいいかわからない。	まずは近くの放課後等デイサービスと連絡を取り、合同での活動が可能か提案をしたい。 ・また、星ヶ峯の知的障害者福祉センターふれあい館で行われるふれあい講座などに参加していきたい。
2	関係機関や保護者との関りについて ・就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達事業所との間の情報共有。	・本事業所の開所が8月1日で、新一年生などはまだ入所していない。	・相談支援事業所や保育園とのパイプを増やし、過去の利用者の個人情報などを入所前に把握できるようにすれば、円滑な支援の引継ぎ及び、それぞれの利用者の適切な支援が初期段階から出来るようになると考えられる。
3	関係機関や保護者との関りについて ・家族に対してのペアレントトレーニング。	・利用者のライフスタイルなどを尋ねると保護者が昼夜逆転の生活をしていることや、金銭管理の甘さなどをよく耳にする。	・ライフスタイルや金銭管理に問題があるご家庭はそもそもママ友の関係が希薄な場合が多く、普段から相談できる相手や場所を提供するために、事業所で保護者のみを集まれる日を作りたい。また、外部講師を招いて、子育ての悩みなどを解消できる場所を作りたい。